

総 会 次 第

- 1 開会の辞
- 2 挨拶
会 長 滋賀県大津市立北大路中学校長 廣瀬 法麿
顧 問 (財)全国修学旅行研究協会理事長 中西 朗
- 3 自己紹介
- 4 議長選出 (会長)
- 5 報告事項
(1) 平成15年度会務報告
(2) 平成15年度会計監査報告
(3) その他
- 6 協議事項
(1) 平成16年度役員改選(案) (新役員代表 挨拶)
(2) 平成16年度事業計画(案)並びに事業予算(案)
(3) 第19回近畿地区中学校修学旅行研究大会(案)
(4) 平成16年度現地研修会(案)
(5) 平成16年度修学旅行実施状況調査様式(別冊)(案)
(6) その他
- 7 その他
(1) 沖縄方面修学旅行の輸送の現状と課題
- 8 閉会の辞

第18回 近畿地区中学校修学旅行研究大会（滋賀大会）アンケート集計

平成15年11月14日（金）

1	この研究大会の開催をどのような方法で知りましたか。 印をつけてください。
	<p>(1) 学校長から知らされた。 (13)</p> <p>(2) 研究大会の案内を見た。 (6)</p> <p>(3) 校長会で紹介があった。 (35)</p> <p>(4) ホームページで知った。</p> <p>(5) その他</p>
2	この研究大会に参加しての感想をお聞かせください。
	<p>(1) 該当するものに 印をつけてください。</p> <p>ア 参考になった点が多く、有意義であった。 (23)</p> <p>イ それ相応の意義があった。 (29)</p> <p>ウ 期待はずれであった。 (1)</p> <p>(2) ウと答えられた理由をお聞かせください。</p>
	(別紙)
3	今までにこのような会に参加されたことはありますか。
	<p>(1) 参加したことがある。(ある場合は、その会の名称をお書きください。)</p> <p style="text-align: right;">(18)</p> <p>(すべて近公修委の研究大会への参加)</p> <p>(2) 参加したことがない。(34)</p>
4	今後の研究大会の持ち方について、どのような方向を望まれますか。
	<p>(1) 理論的な面でのより深い研究 (5)</p> <p>(2) 現場の実践や体験の発表 (42)</p> <p>(3) その他。具体的にお書きください。</p>
	(別紙)
5	大会運営について、要望やお気付きの点があればお聞かせください。
	(別紙)

(別紙)

2 - (2) 屋久島は魅力的な場所ではあるが、修学旅行で訪問するとなると課題が多いと
考えていた。しかし現実に屋久島修学旅行を実施されているのを知り、驚きまし
た。今回の実施を踏まえて、課題をどのように解決されていくのか、数年後に
報告があれば幸いです。

講評はもう少しざっくりばらんに発表の内容についての感想を述べてほしい。
4 - (3) 各層の代表によるシンポジウム形式で実施してはどうか。大会形式の変更を
望む。 (現状では時間の無駄と考える。)

体験学習実施が8割と言うことであったが、その中身の状況説明があればいい。
(理事の挨拶の中に、最近の傾向を述べた部分があった)

ポイントを絞った講評を期待していた。管理職の目を開かせるような講評を今
後期待する。(せっかく盛り上がった発表・研究協議であったので)

この研究会が本当に必要なのか検討が必要と思う。

教育長の挨拶にあった危機管理について研修してほしい。

研究発表に具体性があれば良かった。

修学旅行を廃止していこうとする学校はないのか、そういう情報もほしい。
これ程家族旅行が進んでいる中で、無理をして行く必要があるのか疑問である。
生徒指導上問題を抱える学校の先生が体調を崩してまで面倒を見る必要がどこ
にあるのか。

飛行機事故時の保証等法的裏付けについて知りたい。(校長・地教委の責任等)

守山北中の旅行について、今後どうされていくのか関心があります。近畿から
の新しい開拓という面で、今後再報告という場があってもいいと思います。

5 発表・研究協議を生かした講評を望む。

この研究大会は修学旅行を一層勧めようとしているのか、もっと見直していこ
うとする大会なのか、様々な意見で検討を加えるべきでないか。リストラに
あった家庭の子、車酔いのひどい子、食べ物アレルギーの子、不登校の子等た
くさんいる中で、どこまで教師に配慮を求めるのか、また、危機管理面で本当
にこれでいいのか、修学旅行の意義は何か。文科省は間違っている。

大・中規模のみでなく、小規模校の例もほしい。

駐車場スペースの確保（または紹介を）。駅に近いところを会場に。

参加校がもう少し多ければよかった。

開会式をもっと簡単に。発表校を4校にし、発表の後質問の時間を設けるのがよい。研究協議より、取り組みの紹介をする方がよい。

旅行作家等の旅や修学旅行についての講演が聞きたい。

（県教委の指導はあまり必要ないのではないか）

分散会にして発言の場を増やし交流をもっとできたらと思います。

研究協議の時間が設けられており、2つの発表の中身が深まりよかった。

盛り上がり欠ける。参加者が減少しているように思う。発表校以外に紙上発表等参加することで、情報がより多くはいるような大会ならば参加者減少は免れるのではないか。

- （注）
- ・ 無回答等があり、合計は合わない。（項目によっては複数回答もある）
 - ・ 提出数53人。参加者126名（回収率42.1%）